

## 平成22年度 NPO法人直島町観光協会 事業報告

平成22年度においては、7月19日から10月末までの105日間にわたり瀬戸内国際芸術祭が開催されました。累計来場者は当初見込んでいた目標数の3倍を超える93万8,246人、そのうち直島への来場者数は29万1,728人と発表されました。今回の芸術祭が非常に盛況だったということで、芸術祭実行委員会は2年後の2013年にも次回芸術祭を開催することを決め、新年度早々にも基本計画の策定が始まることになっています。ご存じのように、この会期中はかつてない観光客が訪れ、にぎわいをもたらしました。その受け入れ対応については、県・市町の行政をはじめ観光関係機関や民間ボランティアなどの絶大な協力を得て、大きな事故やトラブルもなくこれを楽しめることができました。

このにぎわいとともない、年間観光入込数や特産品の売上は次に報告するように軒並みに記録的な数字となりました。

平成22年の直島町における観光客の入り込みの状況ですが、直島環境センター・有価金属リサイクル施設・プラントツアーのエコツアー見学者は、前年比71.20%から81.4%と減少したものの、スラグ陶芸体験工房の入場者については、前年比132.63%の3,662人と大幅に増加し、「環境学習」や「地域間交流」の促進が図られたものと考えます。

ベネッセの関係では、瀬戸内国際芸術祭の効果により、ベネッセハウス、地中美術館、家プロジェクトなど軒並み前年比140%～150%台の伸びとなっており、平成21年7月オープン直島の銭湯及び平成22年6月オープンの李禹煥美術館を含めると179,91%、577,000人の見学者が訪れており、直島全体の観光客入込数は前年比177.01%の年間637,376人と記録的な数字となりました。

次に、平成22年度の特産品販売事業につきましても、瀬戸内国際芸術祭による観光客の増加により、前年度対比156.4%の1億4,700万円余の売上額となっています。

直島太陽塩「ソラシオ」の製造も順調で、当初目標を超える製造量1,161kgを達成し、新たに噴霧式塩分濃度上昇設備の完成で製造量はさらに増加することが期待されます。ひきつづき直島独自の特産品として販売を促進してまいります。

観光協会の会員の状況ですが、民宿・飲食店の増加により、平成22年度当初会員数個人会員148名が年度末155名に、団体会員49団体が50団体に増加しました。

NPO法人全体での平成22年度の利益剰余金は、直島太陽塩噴霧式塩分濃度上昇設備建設に約400万円を投資しましたが、特産品販売事業や銭湯運営事業の大幅な伸びにより、最終的には2,400万円余を計上することができました。

当観光協会の会員の状況は、民宿・飲食店の増加などにより、年度当初会員数個人会員148名が年度末155名に、団体会員49団体が50団体に増加しました。

### ① 広域連携事業

【事業内容】 県や県観光協会、小豆島・豊島・玉野市など広域連携組織と連携し、PR活動及び招請事業を実施

【進捗状況】 玉野市ボランティアガイドの会との交流会（4月24日）（直島町本村）  
玉野市観光協会の芸術祭アルバイトの研修（7月7日）（直島町本村）  
豊島食プロジェクトのメンバーと合同研修（4月29日）（民生会館）  
玉野市との芸術祭に関する意見交換会（11月17日）（役場会議室）

【今後の予定】 小豆島・直島・玉野地域観光連携プロジェクト会議の開催  
○2013瀬戸内国際芸術祭に向け、受け入れ体制の整備について協議

【今後の課題】 2013瀬戸内国際芸術祭に向け、受け入れ体制の整備  
地域間の連携の強化

### ② まちづくりイベント事業

【事業内容】 ○海の駅「なおしま」での地元特産品を使ったPR等を実施。

【進捗状況】 ○007ポンド・ナイトパーティー（7月3日に開催、総勢約150名参加）  
○スラグ陶芸体験工房4周年記念作品展示会を開催（4月17日～25日）（海の駅ギャラリー）  
○「市町の日」イベントに出店、特産品販売とスラグ陶芸の絵付け体験を行いました。（高松サポート）

【今後の予定】 ○スラグ陶芸5周年記念作品展示会（7月23日～31日）

【今後の課題】 海の駅「なおしま」のスペースを活用したイベントの検討  
収益力のあるイベントの検討

### ③ 観光事業に関する宣伝紹介及び観光客の誘致事業

【事業内容】 ○パンフレットの作成。  
○ホームページによる情報発信。  
○旅行者、雑誌・テレビの取材などへの協力。

## 平成22年度 NPO法人直島町観光協会 事業報告

- 【進捗状況】パンフレット（エリアマップ）22万部作成（前年より7万部増刷）  
観光協会ホームページ保守管理（英語版とも）  
旅行者、雑誌、テレビ取材、研修視察の受け入れ対応（随時）
- 【今後の予定】パンフレット（エリアマップの更新）  
英語及び韓国語版エリアマップの作成  
ウォーキングマップ（カラー刷り）の作成
- 【今後の課題】販売用お土産マップ等の作成企画実行

### ④観光関係施設管理運営事業

- 【事業内容】○観光客への情報提供など窓口の運営管理。  
○観光客等からの電話等の問合せ対応。
- 【進捗状況】常時2名体制の運営で対応
- 【今後の予定】引き続き2名体制の維持
- 【今後の課題】ゴールデンウィーク・夏休みなどの繁盛期には現在の人員でも事務処理に支障をきたしている。直島銭湯の運営管理、天日塩の製造販売などが予想以上の事務量となっており、事務局体制の充実強化が必要である。

### ⑤特産品宣伝販売事業

- 【事業内容】特産品PR及び特産品の新規開発及び販売業務の実施。
- 【進捗状況】○恒例となっていた特産品PR→東京方面で直島のハマチフェアは、瀬戸内国際芸術祭のため休止した。
- 7月5日 新規開発商品「ソラシオ」の瓶入りを高松空港売店で発売開始  
7月13日 高松空港にて市町物産展示館オープン  
平成23年4月1日 直島太陽塩噴霧式塩分濃度上昇設備完成報告会（釣公園）
- 特産品販売額は前年度比156.4%の147,136千円となった。
- 【今後の予定】「天日塩ソラシオ」の増産と販路確保に取り組む。
- 【今後の課題】まだまだ地元直島の特産品が少なく、新規の地元特産品の開発に継続して取り組むとともに直島ブランド「ソラシオ」の増産と販路の拡大を図る。

### ⑥資源調査、研究開発事業

- 【事業内容】「観光ボランティアガイドの会」への事業協力及び後継者育成。
- 【進捗状況】香川大学の古川准教授や学生さんには継続して週末のガイドに参加してもらった。女性1名がボランティアガイドに加わってくれた。  
ボランティアガイド利用者数は前年比96.23%の2,066人であった。
- 【今後の予定】引き続き、現体制を継続していくとともに、新規ガイドの募集や研修会の開催など後継者育成に努める。早期に後継者の養成が必要であるので協会だよりやオフトークなどにより募集を図る。
- 【今後の課題】団体の申込みや個人の当日申し込みが増加している。ガイドの高齢化もあり、ガイドの手配に苦労している。

### ⑦環境美化・保全事業

- 【事業内容】○直島環境センター等施設見学者の予約受付・管理業務  
○見学者への食事等斡旋業務  
○豊島廃棄物等処理事業のパネル紹介。  
○三菱マテリアル㈱のプラントツアー見学者予約受付業務  
○「なおしまスラグ陶芸工房」の運営管理業務
- 【進捗状況】直島環境センター等の施設見学者は、前年度より80%程度に減少しているが、前年度比127.5%の3,568人となった。芸術祭開催の影響と思われる。
- 【今後の予定】引き続き現体制を継続していくとともに、県や町と連携をとりながら、安定した案内管理業務を確立していく。
- 【今後の課題】今後とも、県や町と連携して見学者の確保に努める必要があり、学校関係での環境教育の一環として利用してもらえるようピーアールの必要がある。

### ⑧町営バス運行管理事業

- 【事業内容】一昨年度に直島町から町営バスの運行管理を受託
- 【進捗状況】正規職員運転手2名と臨時運転手7名で運営。年間321,771人が乗車した。

## 平成22年度 NPO法人直島町観光協会 事業報告

6月15日から小型バスの運行管理を新たに受託、臨時運転士3名で運営。年間299人が乗車した。

【今後の予定】引き続き現体制を継続していくとともに、安全運転管理者を中心に安全運転講習を実施する。

【今後の課題】運転手の高齢化が進んでおり、後継者の確保が急がれる。

### ⑨直島銭湯運営管理事業

【事業内容】一昨年より直島福武美術館財団から建物及び施設設備を無償で貸借し、直島町観光協会が宮ノ浦自治会の協力を得て、施設の運営管理、入湯者の受付とグッズの委託販売を行っている。

【進捗状況】7月16日直島銭湯入湯者が3万人を達成し、3万人目の入湯者に記念品を贈った。  
瀬戸内国際芸術祭開催の効果により平成22年度の入湯者数55,743人、銭湯グッズの販売額は4,485万円と大幅な売上更新となりました。

【今後の予定】引き続き、自治会の協力を得て、現体制を継続していく。

【今後の課題】平成25年度に開催される第2次瀬戸内国際芸術祭に向けて受け入れ体制の工夫を行うとともに、清潔で快適な体験型アートの銭湯として、住民と観光客のふれあいの場が提供できるよう努力する。

平成22年度 NPO法人直島町観光協会 事業報告

平成22年度 NPO法人直島町観光協会 (時系列) 行事報告

4月		
日	曜日	内 容
6	火	テレビ新広島「人気もん」収録の打合せ
10	土	犬島アートシャトル便について打合せ
13	火	観光月例会議
16	金	香川県観光協会主催瀬戸内国際芸術祭の説明会(県民ホール)
17～ 25	土～日	スラグ陶芸体験工房4周年記念展示会
19	月	GW対策打合せ会議(役場2階会議室)
21	水	直島小学校4年生スラグ陶芸体験26名
21	水	007ボンドナイトパーティー打合せ(海の駅スタッフルーム)
22	木	銭湯打合せ会(エコタウンハウス)
22	木	テレビ新広島「人気もん」直島各地で収録撮影 5月16日(日)放送
24	土	瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会
24	土	玉野市ボランティアガイドの会との交流会
27	火	福武財団の月例会計監査(直島銭湯会計)
29	木	豊島食プロジェクトのメンバー30名来島 直島の民宿や食堂の現状について(民生会館)
5月		
日	曜日	内 容
10	月	監事による決算監査(商工会)
11	火	NPO法人直島町観光協会理事会を開催(役場2階会議室)
13	木	岡山の雑誌「オセラ」の取材 国際芸術祭の取り組みと特産品「ソラシオ」について
15	土	瀬戸内海放送食に関する情報・「鯛の塩釜焼きとソラシオの製造方法」取材
17	月	日本経済新聞東京本社武本氏より 直島町観光協会発足から現在までの足跡と国際芸術祭にかける意気込みについて取材を受ける
18	火	NPO法人直島町観光協会総会を開催(民生会館)
19	水	観光月例会議
19	水	GW対策反省会議(役場2階会議室)
26	水	香川県観光協会総会
26	水	エコアイランド直島推進委員会(役場2階会議室)
28	金	福武財団の月例会計監査(直島銭湯会計)
29	土	須田悦弘 家プロジェクト「暮会所」新作品公開
30	日	李禹煥美術館竣工式典
31	月	町営小型バス運転手面接試験
6月		
日	曜日	内 容
3	木	007赤い刺青の男記念館整備運営委員会
7～8	月～火	ボランティアガイド四万十へ研修旅行
9～	水～	小型バス運転手実地訓練
11	金	高松空港内売店で販売する特産品の打合せ
15	火	小型バス運行開始
15	火	李禹煥美術館オープン
16	水	国際芸術祭期間中に海の駅ギャラリーで販売する県産品・直島産品コーナーの打合せ
18	金	NHK高松「笑って歌ってしあわせ家族」のテレビ取材(総合福祉センター)
21	月	観光月例会議
23	水	空気から水をつくる「メイクウォーター」の見学

平成22年度 NPO法人直島町観光協会 事業報告

24	木	コンビニ「サンクス」オープン
25	金	芸術祭期間中の県産品の売り場についての打合せ
28	月	瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会
29	火	芸術祭期間中の緊急時の情報発信等についての打合せ
30	水	福武財団の月例会計監査（直島銭湯会計）
7月		
日	曜日	内 容
3	土	007ボンドナイトパーティ 前回よりチケット販売数が減少
4	日	西日本放送ラジオ実況放送 瀬戸内国際芸術祭について
5	月	「ソラシオ」の瓶入りができる 最初の販売先は高松空港売店
7	水	玉野市観光協会主催の芸術祭期間中の玉野市側アルバイトの直島研修
13	火	高松空港市町物産展示館オープン
14	水	観光月例会議
14	水	瀬戸内アートナビモニター設置
16	金	直島銭湯入湯者3万人達成
19	月	瀬戸内国際芸術祭開催（10月31日まで）
26	月	直島銭湯開業1周年記念日
30	金	NHKテレビ放送「笑って歌ってしあわせ家族」の放映 午後8時～
8月		
日	曜日	内 容
1	日	市町村運営有償自動車運送等講習会
3	火	日本経済新聞取材対応
6	金	朝日新聞取材対応
7	土	直島夏祭り
19	木	観光月例会議
19	木	NHK放送高松の「直島銭湯」撮影に対応、NHK放送「日曜美術館」撮影に対応
21	土	直島の火まつり
24	火	NHK高松放送局「直島銭湯」収録（大竹伸朗とリリー・フランキー対談）
24	火	「ソラシオ」製造量53.1kg（1回の製造量最高）1カ月の製造量145.1kg
28	土	直島女文楽琴弾地公演（観客320人）
31	火	TBS「王様のブランチ」直島銭湯収録（瀬戸内国際芸術祭）
9月		
日	曜日	内 容
2	木	ラジオ関西生放送（国際芸術祭・直島銭湯）
4～5	土～日	「市町の日」イベント出店（高松サンポート）特産品販売とスラグ陶板の絵付け
14	火	シルバーウィーク対策会議（役場2階）
18	土	瀬戸内国際芸術祭の来場者40万人を突破
22	水	観光月例会議
26	日	瀬戸内国際芸術祭の来場者50万人を突破（513,830人、直島182,250人）
10月		
日	曜日	内 容
7	木	瀬戸内国際芸術祭の来場者60万人を突破（606,154人、直島210,496人）
15	金	瀬戸内国際芸術祭の来場者70万人を突破
19	火	観光月例会議
28	木	瀬戸内国際芸術祭の来場者90万人を突破（902,770人、直島283,212人）

平成22年度 NPO法人直島町観光協会 事業報告

31	日	瀬戸内国際芸術祭閉会式（サンポート） 瀬戸内国際芸術祭来場者数938,246人（うち直島291,728人）
11月		
日	曜日	内 容
2	火	韓国莞島群庁観光課公務員18名が、日韓交流支援センターから直島観光の研修（役場2階会議室）
2	火	瀬戸内国際芸術祭打ち上げ慰労会（つつじ荘）
3～4	火～水	直島町文化祭にスラグ陶芸出展
7	日	全国まちづくりカレッジ2010（香川大学ほか8大学）
14	日	九州経済情報紙「I. B企業特報」の取材対応
15	月	日銀高松支店の取材に対応「直島観光の現状・瀬戸内国際芸術祭の総括」
15	月	直島小学校2年生がソラシオ製造所を学習
17	水	観光月例会議
17	水	瀬戸内国際芸術祭に係る玉野市との意見交換会（役場2階小会議室）
20	土	大阪市立大学大学院創造都市研究科の取材対応
30	火	2011年カレンダー配付開始
12月		
日	曜日	内 容
3	金	香川県観光協会理事会（高松東急イン）
6	月	直島町観光協会第2回理事会（役場2階大会議室）直島太陽塩製塩灌漑水製造設備の増設について
7	火	瀬戸内国際こども映画祭実行委員会（サンポート高松）
9	木	愛媛県上島町より観光協会設立について行政視察
9	木	京都国立博物館より来町（瀬戸内国際芸術祭の受入体制などについて）
10	金	㈱ニッセイ基礎研究所よりベネッセと観光協会の関わり方の取材
13	月	直島福武美術館財団加賀山氏から取材を受ける
15	水	観光月例会議
21	火	エコアイランド直島推進委員会（役場2階大会議室）
24	金	瀬戸内国際芸術祭直島町実行委員会（役場大会議室）
年末年始の休業 観光協会は無休 スラグ陶芸体験工房 12月20日～1月7日 1月1日～3日 12時～17時勤務 観光協会1名 楽市1名		
1月		
日	曜日	内 容
9	日	早稲田大学商学大学院守口教授ほか取材のため来島。（直島観光における若者誘致について）
14	金	観光月例会議
26	水	香川県知事との意見交換会（福祉センター会議室）
2月		
日	曜日	内 容
7	月	製塩灌漑工場増設工事棟上げ
16	水	観光月例会議
27	日	岡山市職員労働組合から「直島の観光と現状について」研修の打合せ
3月		
日	曜日	内 容
2	水	四国4県観光協会連絡会議から直島町へ先進地視察

平成22年度 NPO法人直島町観光協会 事業報告

2	水	瀬戸内国際こども映画祭実行委員会（サンポート高松）
4	金	立命館アジア太平洋大学より教授3名がアート・特産品開発など調査研究のため来会
8	火	観光月例会議
10	木	007記念館整備運営委員会（エコタウンハウス）
14～ 15	月～火	臨時職員募集
23	水	高松税務署から税務調査（商工会）
25	金	臨時職員面接試験
25	金	エコアイランド直島推進委員会（役場会議室）
29	火	ソラシオ塩分濃度上昇設備実用新案届を山内特許事務所に提出
4月		
日	曜日	内 容
1	金	臨時職員採用
1	金	直島太陽塩噴霧式塩分濃度上昇設備完成報告会（釣公園レストハウス）
6	水	津田孝氏製作の木造船模型展示開始式（福祉センター）
6	水	ゴールデンウィーク対策会議（役場会議室）
13	水	観光月例会議
20	水	アイスクリームマシンとせんべい焼き機の技術指導会（丸亀市）
22	金	岡山市職員労組「直島のアートと活性化」について研修会
28 ～8	木 ～日	Tシャツアート展（海の駅）

財産目録  
平成23年3月31日

資産の部			
科目	摘要	金額	
流動資産	現金	一般 11,000 楽市釣銭 1,500,000 銭湯 1,396,140	2,907,140
	普通預金	一般 1,126,899 楽市 25,423,817 バス 668,400 銭湯 13,712,489	40,931,605
	未収金	バス受託料3月分 3,238,292 本会受託料3月分 1,587,000 コインロッカー(楽市)188,600	5,013,892
	売掛金	楽市	79,540
	棚卸商品	楽市	2,676,933
固定資産	建物 車両 機械 備品	塩制作所 8,035,357 車両 軽自動車1台 450,057 電気ガマ 225,000 コインロッカー(楽市)899,006 OA機械他 435,345	10,044,765
資産合計		61,653,875	
負債の部			
科目	摘要	金額	
流動負債	買掛金	楽市	4,973,758
	未払金	給与 2,156,069 費用(銭湯)1,172,984 商工会委託料他 2,967,500 消費税 3,575,300 事業税 193,200	10,065,053
	預り金	社会保険料 267,274 島内品委託品(3月)2,057,756 銭湯委託品(3月)2,033,680	4,358,710
	仮受金	一般 2,000 バス 2,000	4,000
負債合計		19,401,521	
資産負債差額		42,252,354	

平成22年度NPO法人直島町観光協会貸借対照表

平成23年3月31日現在

NPO法人直島町観光協会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	2,907,140	
普通預金	40,931,605	
未収入金	5,013,892	
売掛金	79,540	
棚卸商品	2,676,933	
流動資産合計		51,609,110
2 固定資産		
建物	8,035,357	
車両	450,057	
機械	225,000	
備品	1,334,351	
固定資産合計		10,044,765
資産合計		61,653,875
II 負債の部		
1 流動負債		
買掛金	4,973,758	
未払給与	2,156,069	
未払費用	1,172,984	
未払金	2,967,500	
未払消費税等	3,768,500	
預り金	4,358,710	
仮受金	4,000	
流動負債合計		19,401,521
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
...	0	
固定負債合計		0
負債合計		19,401,521
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		18,211,917
当期正味財産増減額		24,040,437
正味財産合計		42,252,354
負債及び正味財産合計		61,653,875

## 平成22年度 NPO法人直島町観光協会・収支決算状況

## 1. 収入の部

(単位: 円)

費目	当初予算額	収入済額A	差引	説明	
会費	280,000	2,671,000	21,000	個人会員	291,000
	2,370,000			団体会員	2,380,000
事業収入	88,750,000	154,857,913	66,107,913	特産品製造販売収入	122,405,797
				(うち天日塩販売収入)	(4,730,150)
				銭湯運営管理収入	32,452,116
受託業務収入	2,000,000	4,500,000	0	情報提供業務等委託収入	4,500,000
	2,500,000			スラグ陶芸体験工房運営委託収入	
	34,200,000			町営バス運行管理委託収入	
	603,540			(釣り公園ランチ委託収入)	
1,587,000	1,587,000	7,000	観光・特産品開発推進事業委託収入	1,587,000	
その他収入	1,000,000	929,343	▲70,657	スラグ陶芸受講料、預金利子(293)	929,343
経常収入合計	132,680,000	204,980,015	71,696,475		

## 2. 支出の部

(単位: 円)

費目	当初予算額	支出済額A	差引	説明		
事業費	広域連携事業	100,000	0	▲100,000		0
	まちづくりイベント事業	1,000,000	0	▲1,000,000		0
	宣伝・誘致事業	3,400,000	0	▲3,400,000		0
	資源調査、研究開発事業	100,000	0	▲100,000		0
	観光関係施設管理運営事業	350,000	352,451	2,451	エコタウンハウス水道光熱費等	352,451
	環境美化・保全事業	5,800,000	6,325,149	525,149	情報提供業務、スラグ工房運営業務、1名分報酬金額・1名分給与3分の1	6,325,149
	特産品宣伝販売事業	55,000,000	96,743,733	41,743,733	特産品開発出張費等	594,975
	町営バス運行管理事業	32,500,000	38,272,026	5,772,026	築市事業、天日塩製造販売事業	96,148,758
	直島銭湯運営管理事業	18,740,000	20,019,257	1,279,257	運転手給与賃金、燃料費、1名分年報酬与・1名分3分の2給与、	38,272,026
	臨時職員年間賃金等					1,953,620
事業費合計	116,990,000	161,712,616	44,722,616	自治会委託料・水道光熱費・設備管理委託費等	18,065,637	
管理費	給与	1,500,000	1,982,200	482,200	事務職員 1名	1,982,200
	福利厚生費	1,500,000	3,292,086	1,792,086	社会保険料、労働保険料、退職金掛金等	3,292,086
	法規図書費	50,000	37,233	▲12,767	新聞代等	37,233
	印刷製本費	500,000	3,394,650	2,894,650	エリアマップ・ウォーキングマップ	3,394,650
	水道光熱費	550,000	562,811	12,811	3,011,400、カレンダー330,750等	562,811
	手数料	100,000	120,515	20,515	海の駅水道光熱費	120,515
	通信運搬費	500,000	439,695	▲60,305	振込手数料、114サリュ使用料	439,695
	保険料	100,000	150,620	50,620	電話・FAX代、パンフ郵送代	439,695
	使用料及び賃借料	1,500,000	1,228,144	▲271,856	経四任意保険料	150,620
	イベント料	0	498,750	498,750	ADSL、プリンタリース、コピー代	1,228,144
	保守費	0	325,500	325,500	007ボンドナイトパーティー音響費	498,750
	燃料費	200,000	147,504	▲52,496	ホームページ年間更新費	325,500
	交際費	50,000	20,000	▲30,000	ガソリン代	147,504
	雑費	50,000	133,525	83,525	見舞金、祝い金	20,000
	賃貸費	0	594,000	594,000	登記簿閲覧手続き費等	133,525
	旅費交通費	150,000	5,170	▲144,830	海の駅使用料	594,000
	消耗品費	300,000	105,627	▲194,373	芸術祭会議等出張費	5,170
	消耗備品費	100,000	0	▲100,000	事務用品等	105,627
	補修費	100,000	0	▲100,000		0
	被服費	0	18,000	18,000	芸術祭Tシャツ代	18,000
	会議費	100,000	21,170	▲78,830	会議お茶代	21,170
	租税公課	2,500,000	4,951,200	2,451,200	法人税、法人県民税・事業税、法人町民税	1,182,700
	減価償却費	0	1,198,562	1,198,562	消費税	3,768,500
管理費合計	9,850,000	19,226,962	9,376,962	パソコン、コインロッカー等減価償却	1,198,562	
合計	126,840,000	180,939,578	24,040,437			

24,040,437

## 3. その他資金収入の部

費目	当初予算額	決算額A	差引	説明
借入金収入	その他資金収入の部			
前期剰余金	18,211,917	18,211,917	0	

## 4. その他資金支出の部

費目	当初予算額	決算額A	差引	説明
借入金返済支出				
予備費	5,840,000	0	5,840,000	

費目	当初予算額	決算額A	差引	説明
当期収支差額		24,040,437		
前期繰越収支差額		18,211,917		
次期繰越収支差額		42,252,354		

## 平成22年度 NPO法人直島町観光協会 役員名簿

	氏 名	住 所 又は 居 所	報酬の有無
【会 長】 理 事	濱田 孝夫	直島町1160番地	無
【副会 長】 理 事	蓬 清二	直島町621番地4	無
【副会 長】 理 事	奥田 俊彦	直島町2310番地30	有
理 事	森長 明彦	直島町2310番地150	無
理 事	高野 勇	直島町890番地49	無
理 事	笠原 良二	直島町2219番地1	無
理 事	北川フラム	東京都目黒区三田1丁目4番3-2010号 恵比寿ガーデンテラス壱番館	無
理 事	中山 清	直島町2310番地147	無
理 事	中野 善正	直島町2282番地2	無
理 事	野崎 朝光	香川県高松市錦町2丁目9番3号	無
理 事	金光 貞子	直島町2310番地61	無
理 事	高橋 昭典	直島町863番地	無
理 事	西 忠彦	直島町674番地	無
理 事	山口 剛	直島町817番地	無
理 事	中根 清孝	直島町689番地1	無
理 事	井下 良雄	直島町2110番地2	無
理 事	福本 笑子	直島町2216番地4	無
理事 (H. 22. 4. 1 ～ H. 22. 5. 18)	堀内 信之	直島町2249番地5	無
監 事	三田 和子	直島町2310番地28	無
監 事	大林 清	直島町4777番地2	無

顧問	井上 貴義	高松市番町4-1-10	香川県環境森林部長
顧問	工代 祐司	高松市番町4-1-10	香川県観光交流局長

社員のうち10人以上の者の名簿

NPO法人直島町観光協会

氏 名	住 所 又 は 居 所
三菱マテリアル(株)直島製錬所	香川県香川郡直島町 4049 番地 1
直島漁業協同組合	香川県香川郡直島町 834 番地 5
(株)ベネッセコーポレーション	岡山県岡山市南方 3 丁目 7 番 17 号
(株)直島文化村	香川県香川郡直島町 3419 番地
四国汽船(株)	香川県高松市サンポート 8 番 21 号
(財) 直島福武美術館財団	香川県香川郡直島町 3449 番地 1
直島町商工会	香川県香川郡直島町 2249 番地 22
香川県農業協同組合直島支店	香川県香川郡直島町 850 番地
三菱マテリアル直島生活協同組合	香川県香川郡直島町 2526 番地 1
中野 善正	香川県香川郡直島町 2282 番地 2
蓬 清二	香川県香川郡直島町 621 番地 4
西 忠彦	香川県香川郡直島町 674 番地
奥田 俊彦	香川県香川郡直島町 2310 番地 30